

**Webroot SecureAnywhere Business**  
- エンドポイントプロテクション  
～クイックガイド

## Contents

ウェブルートアカウントの作成.....	3
ウェブルートアカウントの有効化.....	4
ポリシーの作成.....	6
ポリシーの適用.....	8
クライアントのインストール.....	9

## ウェブルートアカウントの作成

1. ウェブブラウザより以下の管理コンソールアドレスにアクセスします。

<https://my.webrootanywhere.com/default.asp>

2. 画面上の「アカウントを作成する」の下にある「今すぐ登録する」ボタンをクリックします。

WEBROOT®  
SecureAnywhere.

ホーム

ログイン

電子メールアドレス

パスワード

ログイン ログインできない場合

アカウントを作成する

セキュリティと利便性

アカウントを作成すると、複数のデバイスでウェブルート製品を使用してセキュリティを管理できます。また、簡単な操作で新しいデバイスを追加し、他のユーザーのデバイスを保護できるようになります。

今すぐ登録する

3. 「アカウントを作成する」画面で必要な項目を入力します。

キーコードは、Webroot SecureAnywhere Business - エンドポイントプロテクションを入手したときに提供される証書や電子メール等に「SAXX-WRDL-1A2B-3D4E-5F6G」のような形式で記載されている 20 桁のアルファベットと数字の文字列です。

アカウントを作成する:

ウェブルート製品のキーコード \*

電子メールアドレス \*

電子メールアドレスを再入力 \*

パスワード \*   
強度: ■■■■ 中

パスワードの繰り返し \*

個人用セキュリティコード \*

セキュリティの質問 \* 祖父の職業

セキュリティの回答 \* 会社員

今すぐ登録

6文字以上の覚えやすい言葉や数字を入力してください。ログイン時に毎回このコードのうち2文字を入力するよう求められるため、覚えやすいコードを選択してください。たとえば、このコードの1番目と5番目の文字を入力するよう求められることがあります。

4. 「今すぐ登録」ボタンをクリックします。

セキュリティの質問 *	祖父の職業
セキュリティの回答 *	会社員
<input type="button" value="今すぐ登録"/>	

5. 登録した電子メールアドレスにアカウントの有効化メールが届きます。続いて、「ウェブルート アカウントの有効化」を行います。

WEBROOT®  
**Secure**Anywhere.

ホーム

ご登録ありがとうございます

キーコードをご登録いただきありがとうございます。コンソールを有効にするためのリンクを記載した確認の電子メールを送信しました。

## ウェブルートアカウントの有効化

1. 「ウェブルート アカウントの作成」で登録した電子メールアドレスに下記のようなメールが届きます。

表題：ウェブルート コンソールの確認 (アクションが必要)

送信元：Webroot Console Confirmation noreply@webrootcloudav.com

本文：キーコードをご登録いただきありがとうございます。登録を完了し、ウェブルート コンソールをアクティブにするには、次の確認のリンクをクリックしてください：

<https://ja-my.webrootanywhere.com/regconfirm.asp?LEX=AAAA-DADA-4ZBE-9999-88881111ABCD&L=6&EM=dmym100X@gmail.com&FL=Y&AP=N>

今後ともご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

ウェブルート株式会社

2. メールの記事内にある、リンクをクリックします。

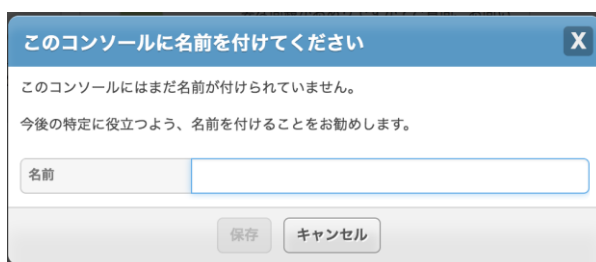
<https://ja-my.webrootanywhere.com/regconfirm.asp?LEX=AAAA-DADA-4ZBE-9999-88881111ABCD&L=6&EM=dmym100X@gmail.com&FL=Y&AP=N>

今後ともご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

3. 下記のようなウェブページが開くので、「ウェブルート アカウントの作成」で登録したセキュリティコードの 指定された文字を入力し、「今すぐ登録確認する」ボタンをクリックします。



4. 管理コンソールに名前を付けて「保存」をクリックします。



5. 下記のような画面に変わりますので、「エンドポイント プロテクションに進む」ボタンをクリックします。



6. セットアップ ウィザード画面にて「推奨デフォルト設定」を選択し、「送信」ボタンをクリックしてください。



以上で一旦管理コンソール設定は完了です。続いてポリシーの設定を行ったうえでクライアントのインストールに進みます。

## ポリシーの作成

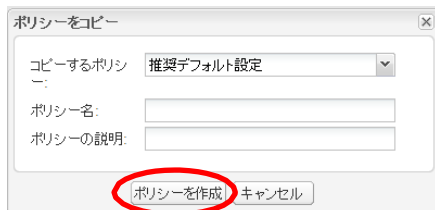
1. クライアント PC の設定を一元管理するために、ポリシーを設定します。ここではデフォルトのポリシー設定を変更し、新たなポリシーを作成します。
2. コンソール画面にて「ポリシー」タブをクリックしポリシー画面を表示させます。



3. 「推奨デフォルト設定」を選択し、上部メニューの「コピー」をクリックします。



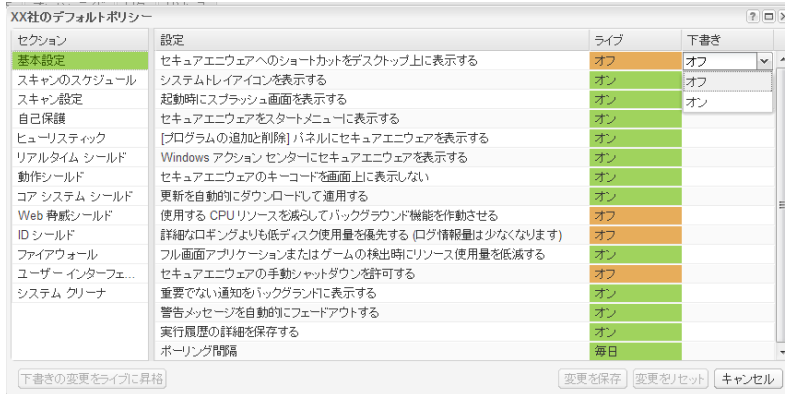
4. 表示された下記のダイアログに「ポリシー名」と「ポリシーの説明」を入力し、「ポリシーを作成」ボタンをクリックすると、新しいポリシーがコピーされ作成されます。



5. コピーされたポリシーを選択してダブルクリックします。



6. ポリシーの内容が表示されますので、必要な修正を加えます。修正は、一旦「下書き」として設定されます。



※変更のおすすめは、下記の 3 点です。

基本設定 > ウェブルートショートカットをデスクトップに表示する (オフ) → (オン)

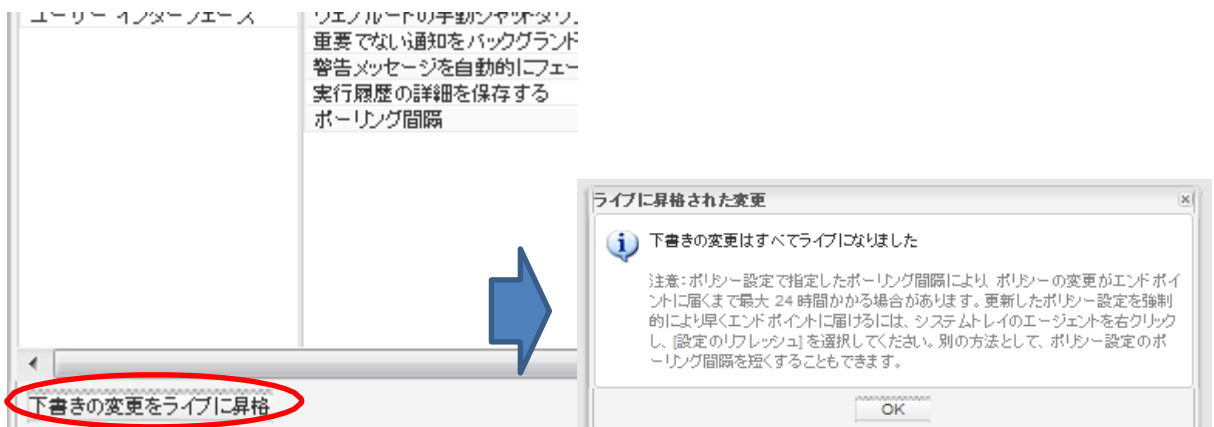
基本設定 > ポーリング間隔 (毎日) → (6 時間)

ユーザーインターフェース > GUI (オフ) → (オン)

7. 「下書き」に対する変更を保存します。「変更を保存」ボタンをクリックします。



8. 変更された内容を実際のポリシーに反映させるために「ライブ」にします。「下書きの変更をライブに昇格」ボタンをクリックします。完了すると、ダイアログが表示されます。OK をクリックしてダイアログを閉じてください。以上でポリシーを作成し、変更することができました。



## ポリシーの適用

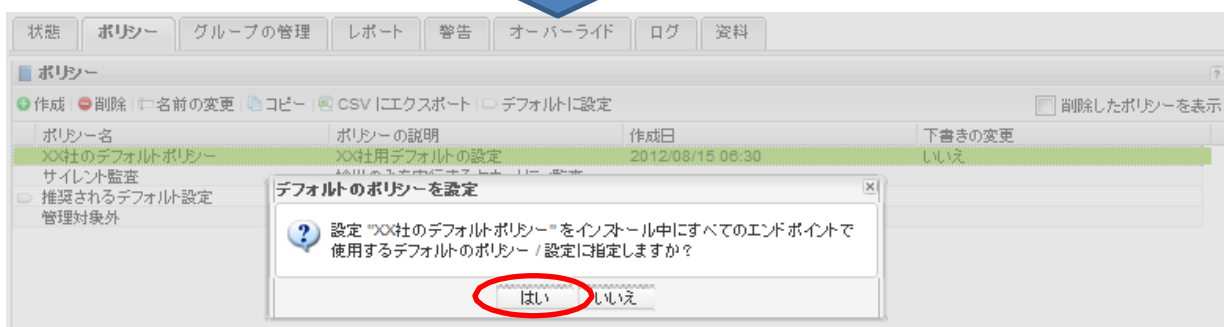
1. 「ポリシーの作成」で作成したポリシーを、デフォルトのポリシーとして登録し、今後インストールされるクライアント全てに適用します。
2. 「ポリシー」タブをクリックして、ポリシーを表示させます。



3. デフォルトに適用したいポリシーを選択します。



4. 上部のメニューにある「デフォルトに設定」ボタンをクリックします。デフォルトのポリシーに指定する旨のダイアログが表示されたら「はい」をクリックします。





## 5. 以降、すべてのインストールするクライアントに選択したポリシーがデフォルトで適用されます。

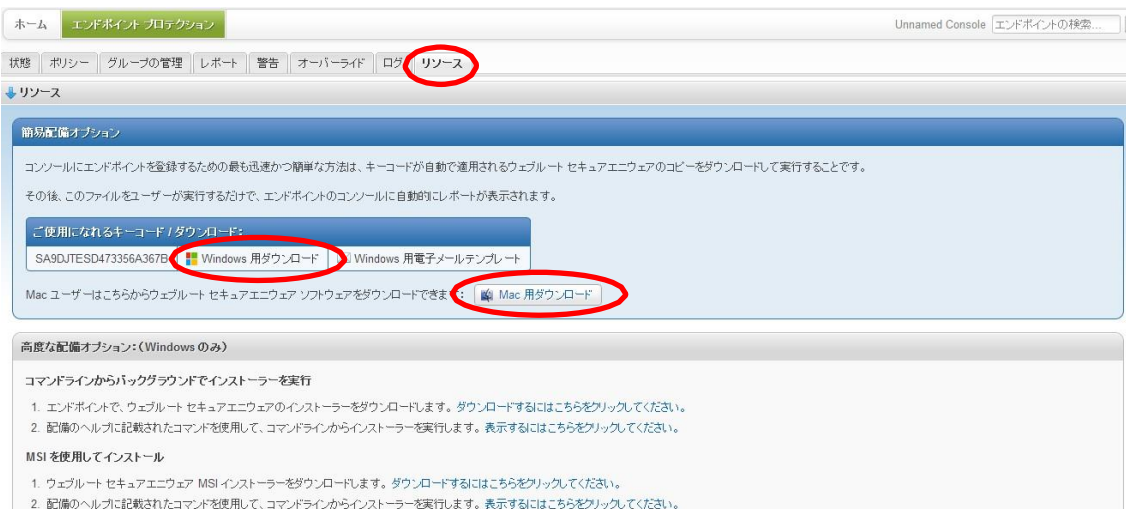


ポリシーは、複数設定することが可能で、クライアントごとや作成したグループごとに適用することが可能です。詳細については、オンラインヘルプをご参照ください。

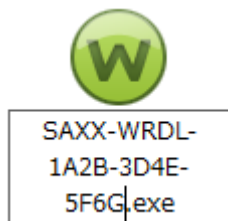
## クライアントのインストール

### 1. コンソールの画面よりインストール用のファイルを入手します。「リソース」タブよりダウンロード可能です。

#### 【Windows & Mac】



- Windows 版をダウンロードすると、このままインストール可能な「ウェブルート アカウントの作成」で入力したキーコードと同じ形式の名前のインストールファイルがダウンロードされます。



- インストール対象の PC で上記ファイルを実行します。  
途中 UAC（ユーザーアカウント制御）が表示されますが、これは「続行」をクリックしてください。



インストールが完了すると、システムトレイにウェブルートのアイコンが表示されます。



クライアントのインストールは完了です。上記の操作を管理の対象となる PC に対して行ってください。クライアントに対して複数台同時にインストールすることも可能です。詳細は、下記の URL よりオンラインヘルプをご覧ください。

オンラインヘルプ：

<http://ja-my.webrootanywhere.com/sdlive/content/751/Preparing-for-setup>